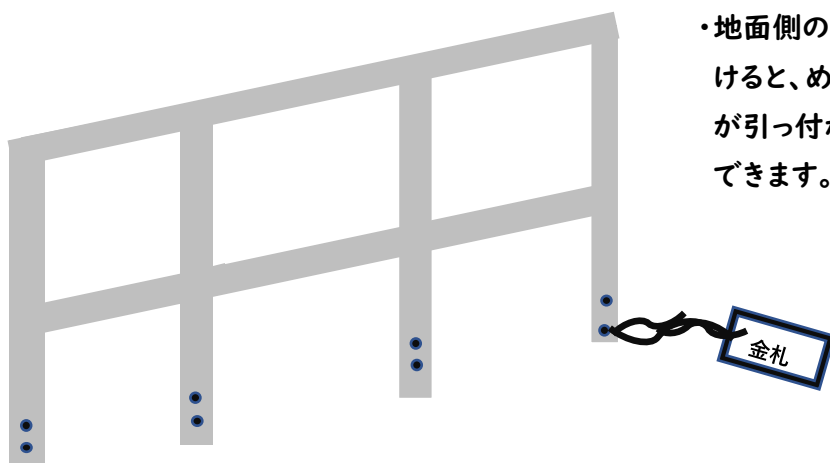


14. 手摺の金札取付について

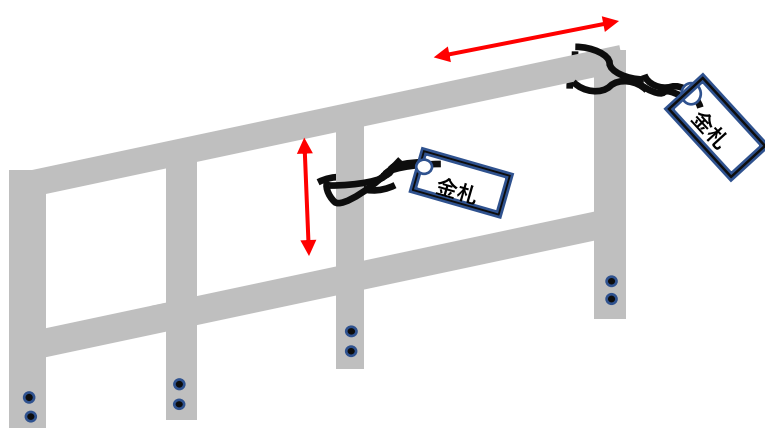
手摺に取付ける金札は地面側根元に取付けて下さい。笠木や縦棧に金札を取付けるとめっき浴からの引上時に擦れ傷が発生する原因になります。

良い金札の取付例

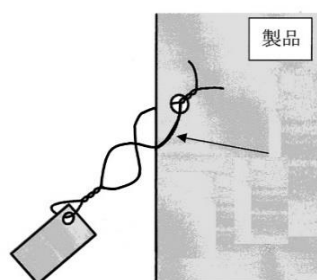


- ・地面側のジョイント部に金札を取付けると、めっき引上時に、製品に金札が引っつかず、綺麗な外観のめっきができます。

悪い金札の取付例



- ・笠木や縦棧に金札を取付けると、めっき引上時に金札の鉄線（番線）がずれ動き、擦れ傷が発生し、外観が悪くなります。



- ・金札用の鉄線は1.2mm以上（16番線以上）の太さを用いて下さい。
- ・金札を取付ける鉄線が適切にねじられていますと製品と金札の間に隙間が出来ます。この隙間が金札と製品の付着を予防します。
- ・金札側で1回ねじってから製品側で大きめの輪を作り、ゆとりを持たせて取り付けて下さい。